

～SDGs時代を切り開く～ プロジェクト共創ゲーム「17」の進め方

「17(seventeen)」は、SDGs時代に「変革のきっかけとなるプロジェクトを考案するため」に作られたゲームです。
 多様な実践を共有するのに役立つ「実践カード」を基に、「17(プロジェクト考案ワークショップ)」を行い、プロジェクトを共創します。

*進め方

1. 実践カードに記入します。 <価値の共有>

→自他(個人・団体・事業所)の実践が、環境・社会・経済にどういった影響を与え、どんな想いで、17のゴールに貢献するかをまとめます。

*別紙「実践カード記入例」を参照のこと

2. 自己紹介をします。 <現状の理解>

→実践カードを基に、自己(他己)紹介をします。多様な実践をすべて自分事として捉え、背景にある想いを汲み取ります。

3. 3人1組でプロジェクトの原案を作ります。 <プロジェクト考案ワークショップ①(班ごと)>

→3人班の班分けは、環境・社会・経済のバランスが良いか、いずれかに特化した実践の組み合わせで行うことオススメします。

4. 「分析シート」に当てはめながら、みんなで原案を改良します。 <プロジェクト考案ワークショップ②(全体)>

→関わりしるに最期の実践を提案することで最終案を完成させます。(持点と加点の合計が17点になります)

*各実践の持点3点、それぞれの想いが汲まれていれば各2点で計15点。関わりしるにパートナーが決まれば+2点で計17点=ミッションクリア!



タイトル: SDGsミーティングで楽しくプロジェクトがうまれて、ツアーでも活用したい!

環境 1
社会 5
経済 3

分析シート例

17 実践カード

SDGsミーティングの実施

環境 1 社会 2 経済 0

SDGs未来都市 バイオマス産業都市
林業・木材業 旧遷番小学校 真庭ライフスタイル

真庭市役所

17 実践カード

ツアー企画販売

環境 0 社会 1 経済 2

地域経済 バイオマスツアー真庭
観光 滞在交流プログラム

(一般社団法人) 真庭観光局

17 実践カード

体験プログラムの開発

環境 0 社会 2 経済 1

コーディネーター派遣 教育最適化
水源林整備 原体験 多様性

(一般社団法人) はにわの森

共有している価値

- ①自分事(主体性)
- ②三位一体(文殊の知恵)
- ③パートナーシップ(多様性)

カードゲームの作成!

関わりしる(パートナーシップ)

持点3 + 加点2 + 持点3 + 加点2 + 持点3 + 加点2 + 加点2 = 17